

TOKI

みんなでつなぐとき

Connecting Time and People



土岐市制70周年記念 市勢要覧

Toki City 70th Anniversary Commemorative Handbook

TOKI



土岐市は市制施行70周年を迎えました。

先人が培ってきた「とき」を経て、

未来への希望の「とき」を開く。

「ひと」「まち」「みりょく」をつなぎ

新たなまちづくりの出発点に立っています。

360°
体感！



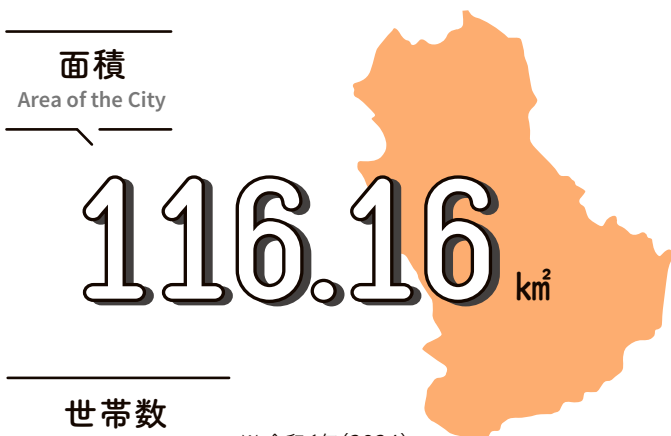
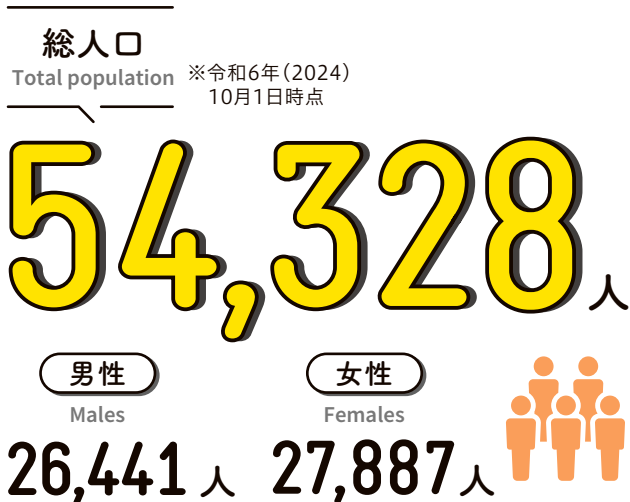
Toki City celebrated the 70th anniversary of its establishment as a city. Based on the history of our predecessors, we are opening the door of hope for the future. By connecting people, the communities, and the appeal of the City, we are at the starting point of new urban development.



Contents

- 04 数字で見る土岐市 / TOKI MAP
- 06 子育て安心 親子で楽しく
- 08 夢と絆
- 10 いつのときも楽しく健康に
- 12 進化を続けるまちの生業
- 14 ときを満喫 TOKI Time
- 16 はるか未来へつなぎたい景色
- 18 ときを感じるまちの遺産
- 20 ときをつなぐ70年
- 22 ときをこえて未来へ届け！





数字で見る 土岐市

市民の声や地勢、産業など

さまざまな土岐市の「今」を数字で紹介します。

Toki City Through Numbers

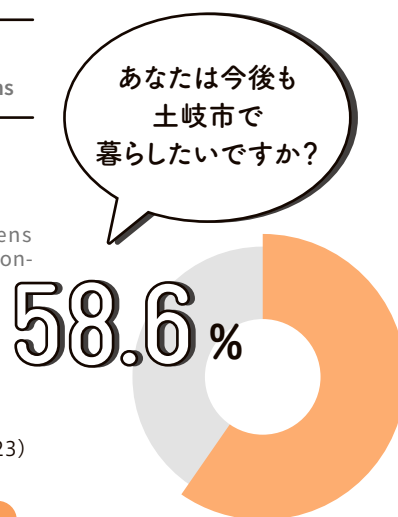
These pages introduce various aspects of the current Toki City through numbers, including the opinions of the citizens and statistics about the population and industries.

市民意識調査 Survey of Citizen Opinions

「暮らしたい」
と答えた人の割合

The percentage of citizens
who answered "Want to con-
tinue living in Toki City"

※令和5年(2023)調査



出生数 Number of births ※令和5年(2023) 1月～12月



観光客数 Number of tourists ※令和4年(2022) 岐阜県観光入込客統計調査 (令和4年1月～12月)





TOKI MAP

市の概要

岐阜県の南東部に位置し、名古屋市から40kmの圏内にあり、3つのICを備える高速交通網が整備され、その結節点としてアクセスが充実しています。

陶磁器出荷額 Pottery shipments

※ 令和5年(2023)
経済構造実態調査
食卓用・ちゅう房用
陶磁器製造業
製造品出荷額

国内陶磁器
シェア率の3分の1/
16,594
(全国 47,678百万円) 百万円

市の花/市の木 City flower / City tree

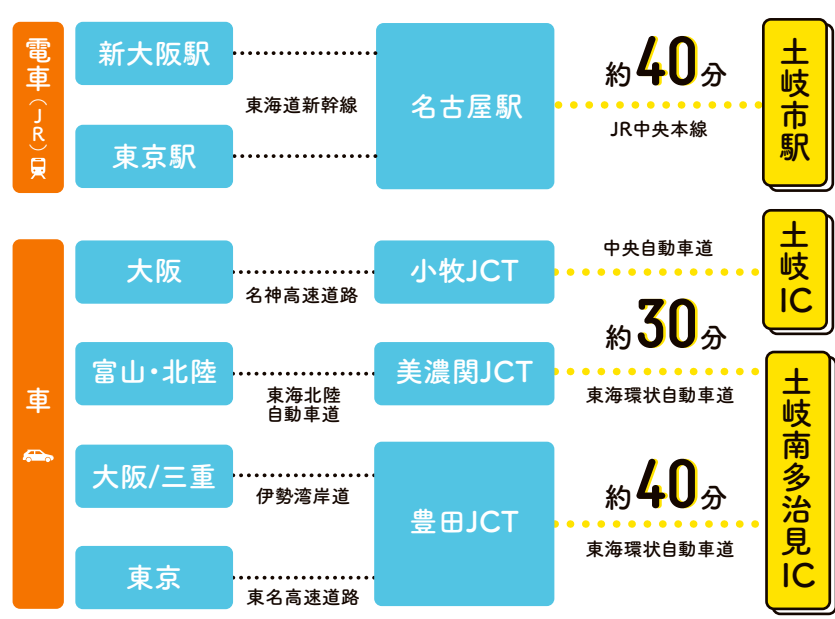


キキョウ



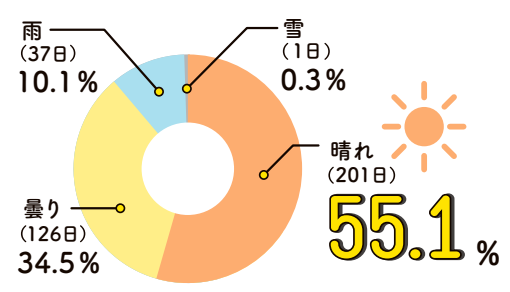
ヒツバタゴ

Access



1年の天気 Weather

※ 令和5年(2023)
1月～12月



年間降水量 Annual rainfall

※ 令和5年(2023)
1月～12月

1,441.5 mm

子育て安心

親子で楽しく

こどもとのふれあいによって生まれる
ホッとしたり、ワクワクしたり…

ときめきの瞬間。

土岐市は一人ひとりの子育ての今を
大切にしています。

Parenting with peace of mind
Enjoyment for parents and children
Moments of happiness come from
interacting with children, along with
feelings of relief or excitement.
Toki City values the precious time
each citizen spends parenting.

「ときめっく」や児童館などで職員の方が
一緒に遊んでくれたり、さまざまなイベン
トがあったり、土岐市で子育てできてよ
かったなと感じています。たくさんの人と
交流して、子育てを楽しんでいます。

関わる人の
声!

ときめっく利用者
かごはし
籠橋さんご家族



親子ひろば ときめっく

Tokimekku Plaza for Parents and Children



土岐市多機能型子育て支援拠点施設。専門スタッフによる子育て相談や子育てに関する情報収集の場で、ママやパパはホッとでき、こどもたちはワクワクするような施設です。

ときめっくの子育て支援

- 子育て支援センター
- 専門スタッフによる子育て相談
- 土岐市ファミリー・サポート・センター

認定こども園

Certified Childcare Center



土岐市には…
待機児童なし！

※令和6年(2024)
4月時点

就学前のこどもが保護者の就労などの状況に関わらず、希望する施設を利用できるよう、安全・安心な保育・教育環境を整備しています。



こども一時預かり

Temporary Childcare



出産や冠婚葬祭、仕事などで一時的に保育が必要な時に、市内7か所の保育園などで一時保育を実施しています。

外出支援事業補助金

Subsidy to Support Going Out with Children

子育て世帯への外出支援として、チャイルドシートやベビーシート、ジュニアシートの購入費用を補助しています。



地域でこどもを
守り・育む

家庭や地域でこどもを安心して育てられるよう、総合的な子育て支援施策と児童の健全育成に取り組んでいます。その根幹にあるのは、地域でこどもを守り・育む環境をつくること。こどもの学習支援事業や医療費助成など、子育て世帯の経済的負担の軽減のための事業をはじめ、認定こども園の整備や一時保育の実施など、保育・託児環境の充実のための事業を進めています。さらに、ファミリー・サポート・センター事業や母子保健事業など、地域における子育て支援の充実に取り組んでいます。

Protecting and nurturing children within the community

The City is working to provide comprehensive childrearing support and to promote children's health to ensure that citizens can raise their children with peace of mind at home and in the community. In addition to providing support for children's education and subsidizing medical fees, the City is also working to improve childcare and daycare facilities as well as offering childrearing support within the community.

放課後教室

After-School Classroom

放課後の安全な居場所を提供し、児童の健全な育成を図り、保護者の子育てを支援しています。



たくさんの人と

交流できる場所



2024年10月オープン

土岐市教育支援センター いこっと IKOT

Toki City Education Support Center
IKOT

不登校支援機能や外国人児童生徒支援機能、教育（発達）相談機能、家庭児童相談機能（虐待・養護相談）を集約し、ニーズに寄り添った切れ目のない教育支援を行っています。

夢と絆

こどもたち一人ひとりが

きらきらとした夢を持って成長し、

多くの人との絆を育みながら

感性豊かに育ち合う。

そんな教育の将来像を描いています。

Dream and Friendship

Every child grows up with bright dreams, develops a rich sensitivity, and cultivates friendships with many people. The City envisions such a future for education.

学び合いと支え合いの 教育を展開

こどもたちが確かな学力を身に付け、豊かな心を育むために、教育内容や学習環境を充実させています。また、こどもの個性を活かし、多様化・高度化する社会の要請に的確に対応した教育を行っています。未来社会を切り拓いていく資質・能力を育成する「学び合い」と、家庭や地域と学校が連携し、誰もが学び続け、活躍できる「支え合い」を柱に、人との絆の中で

いどう図書館



ときエコキッズ事業

Toki Eco Kids Project

「環境にやさしい取組」をヒントに、こどもたちが楽しみながら環境について学ぶワークショップを実施しています。



読書活動推進事業

Reading Promotion Project

こどもの時期から本を読む習慣を身に付け、生涯にわたる読書活動により豊かな人生を送れるよう「本に親しむまち」をめざし、読書を通じたまちづくり、人づくりを進めています。



ブック&サイエンスフェス



読書っ子クラブ



学校図書館



ときし電子図書館

小中一貫校

小規模特認校

濃南小学校

Nounan Elementary School

「仁 智 勇 〜やさしく かしく たくましく〜」を教育方針に、こどもたちの「生きる力」を育てています。



小学校では全ての学年で「作陶」の授業があり、私は毎年楽しみにしています。中学校では作品が完成するまでに、どのように焼成しているのかを体験できるようなので、今からワクワクしています。

関わる人の
声!

土岐市立濃南小学校 6年

かわい あやな
河合 絢那さん

※学年は取材当時



Implementing education where children learn together and support each other

The City enhances educational programs and learning environments so that children can acquire solid academic skills and develop a rich spirit. Based on the two pillars of learning together to foster the ability to open up new possibilities in society and support each other so that everyone can continue learning and playing their roles, Toki aims to provide an education that deepens friendships and nurtures people who can realize their dreams.

ふるさとへの愛着と誇りを持ち、夢を実現できる人を育てる土岐の教育をめざしています。

いつのときも

楽しく健康に

人生100年時代に向けて、
こどもから高齢者まで
全ての年代が元気に楽しく
活躍できるよう
「ときげんきプロジェクト」に
取り組んでいます。

Always Be Happy and Healthy
The City promotes the Toki Health Project to help citizens of all ages from children to the elderly live healthy, enjoyable lives in the age of the 100-year lifespan.



全世代の健康寿命延伸を
めざして

全ての世代が健やかな生活習慣を形成し、いつまでも健康で生きがいを持って暮らせるまちをめざし、全世代健康寿命延伸事業「ときげんきプロジェクト」を進めています。プロジェクトでは、「運動習慣づくり」「フレイル予防」「食生活の改善」「歯と口腔の健康づくり」「疾病予防・重症化予防」の5つのテーマに分類し、市民サポーターや関係各所の協力のもと、実施しています。「ときげんき体操」や「はつらつ元気塾」などの事業を通して、市内では健康づくりの「縁」が広がっています。

To extend the healthy life expectancy of all generations

The City promotes the Toki Health Project, whose objective is to help all generations develop healthy lifestyles and lead healthy, purposeful lives even as they age. Through such programs as the Toki Health Exercise and Anti-Aging Exercise, the City's community connections for health promotion are expanding.



ACP(アクティブチャイルドプログラム)



ときげんきっ子給食



ときげんきサーキット



ときげんきプロジェクト

Toki Health Project

「いつまでも元気で楽しく過ごし、健康寿命を延ばそう!」を合言葉に、健康づくりや生活習慣病予防などに取り組んでいます。

歯周病検診

Periodontal disease checkup

歯と口腔の健康づくりのため歯周病検診を実施しています。



はつらつ元気塾

Anti-Aging Exercise

認知症やフレイル予防の講話、体操や音楽療法などを盛り込んだ教室を開催しています。



頭や手足を同時に使う体操など、難しい体操もありますが、間違っても笑って楽しく体操しています。認知症やフレイル予防のために楽しくはつらつ元気塾に参加しています。

関わる人の
声!

はつらつ元気塾参加者

なかしま さやこ
中嶋 紗耶子さん



新病院設立

公立東濃中部 医療センター

Tounou Municipal Central
Medical Center

東濃厚生病院(瑞浪市)と土岐市立総合病院の一病院化により、地域の医療資源を集約し、より高度な医療サービスの提供と地域医療の確保をめざしています。



進化を続ける

まちの生業

美濃焼

Mino Ware

陶磁器の生産量

日本一を誇る土岐市

土岐市は、今から約1400年前、飛鳥時代に焼かれた須恵器に始まる美濃焼のまちとして発展し、今もその文化を伝えています。大小200を超える窯元が集まり、意匠性が高く、多彩な陶磁器が生み出され、生産量は日本一を誇ります。「使いやすいさ」に特化した技術開発が進められるとともに、低コストで大量生産を実現させるために、技術の細分化や分業制度が導入され、窯業は土岐市の産業として発展してきました。現在では、美濃焼産業の未来への継承を願い、仕事・人・技をつなぐ取り組みが進められています。

Toki City boasts of the largest pottery production in Japan

The origin of Mino ware is Sue ware, which was produced during the Asuka period. Toki developed as a city producing Mino ware, and it maintains the culture today. With over 200 pottery studios, the area produces a wide variety of pottery offering excellent designs and boasts of the largest production in Japan. To carry the Mino pottery industry into the future, efforts are being made to connect the work, people, and pottery techniques.

岐阜県東濃地方で生産されたやきものを「美濃焼」といいます。7世紀前半の須恵器生産から始まり、時代の需要に応じて姿を変えながら現代まで続きます。

美濃桃山陶
(江戸初期)

Mino Momoyama ware

茶の湯の流行に伴って生産された日本独自の美を持つ茶陶。その多彩なデザインで現代の人をも魅了します。

灰釉陶器
(平安)

Kaiyu ware

9世紀後半、灰釉陶器の生産によって美濃焼が全国に流通し、やきもの産地として発展し始めました。

美濃焼の歴史

土岐市は美濃焼1400年以上の歴史を継承する陶磁器生産量日本一のまち。

仕事・人・技をつなぐことを大切にしながら、未来へと美濃焼の文化を引き継いでいます。

The City's Ever-Evolving Industry

Toki City is the largest pottery producer in Japan with a history of over 1,400 years of Mino ware production. The City will carry on the culture of Mino ware into the future by valuing the connections between work, people, and pottery techniques.



現代の美濃焼 (平成～令和)

Today's Mino ware

技術の開発や向上に加え、先人たちが商・工一体の努力により、今ではどんな種類のやきものでも焼いてしまう日本一のやきもの産地になりました。

脱炭素 美濃焼SDGsプロジェクト

Mino ware SDG project for decarbonization

長い歴史の中で培われた焼成技術にさらに磨きをかけることで、「焼き」へのこだわりと低炭素化の両立にチャレンジする取り組みを進めています。



美濃焼『ツナグ』データバンク

Mino ware Tsunagu databank

窯業の業界全体でものづくりを進められるような仕組みを構築。事業者が持つ情報を登録し、共有することで、技術の伝承やパートナーづくりの土台を提供します。

現在の取り組み

磁器の登場 (江戸後期)

Beginning of porcelain production

19世紀、磁器生産が美濃で本格化し、陶器とあわせて日用食器類が量産されました。

大量生産の時代 (明治～昭和)

Age of mass production

機械化、量産化が進み、国内外の多様な需要に応じて、産地内での分業化、特産品化が進みました。



美濃焼ストロー

Mino ware straw

繰り返し洗って使える陶磁器のストロー。日本の伝統工芸からサステナブルな製品が生まれています。



高強度磁器

High strength porcelain

割れにくく軽量、耐熱性に優れた食器として、全国の学校、保育園・幼稚園や病院などで利用されています。



美濃焼 コーヒードリッパー

Mino ware coffee dripper

早すぎず、遅すぎない理想的なスピードでドリップが可能に。コーヒーの成分をバランスよく抽出できる円錐形です。



いろいろな美濃焼



織部ヒルズ (土岐美濃焼卸商業団地)

Oribe Hills

道の駅「志野・織部」と隣接する、美濃焼陶磁器卸商社が一堂に会する商業団地。美濃焼ならどんなものでも取り扱っている豊富な品ぞろえが自慢です。5月には日本三大陶器祭りの1つ「土岐美濃焼まつり」も開催しています。

Time

ここは名古屋から1時間、新しい旅の目的地。
もとてらす東美濃から始まる、銘品やグルメ、
名所巡りを通じて思い思いに
心ときめく瞬間を。



約15分



道の駅
「志野・織部」

Shino and Oribe
roadside rest area

豊富な美濃焼はもちろん、こ
こだけのおいしいグルメや
お土産などが満載です。



約10分



織部の里公園

Oribe-no-sato Park

元屋敷陶器窯跡周辺を「歩く」
「見る」「触れる」ことで美濃桃
山陶に親しむことができます。



約20分



だち窯やめぐり

Visiting potteries in Dachi

駄知町の窯元を巡り、職人
やおかみさんと触れ合いなが
ら、窯焼きの醍醐味を味わ
えます。



純米吟醸
(千古乃岩酒造)

硬度7の超軟水で仕込ん
だ、やわらかい口当たり
が特徴のお酒です。

自然薯料理

詳細は ▶
こちらから



郷土食の自然薯を広めるた
め、有志の飲食店が趣向を
凝らしたオリジナルメニュー
を提供しています。



とっくり陶祖最中
(虎渓渡辺製菓)

とっくりの形をした最中種
の中に風味豊かな粒あん
が詰め込まれています。



味ごはんの素セット
(下石陶磁器工業協同組合)

窯元のソウルフード。味付けも
材料も、それぞれの窯元に伝
わるレシピがあります。

竹皮羊羹(池田屋)

竹の皮の香りをふわりと
感じられる、昔ながらの素
朴な味わいの銘菓です。



イチオシ！

土岐市の 特産品

Specialties of Toki City

ときを満喫 TOKI

Enjoy Toki City Toki Time

A new destination an hour away from Nagoya.
Starting from Mototerasu Higashimino, visit
and enjoy local products, foods, and tourist
attractions for your own vibrant moments.

約30分



柿野温泉

Kakino Hot Spring

「化粧水を塗ったような艶
肌になる」と評判の美肌効
果抜群の湯が楽しめるラ
ジウム温泉です。

約3分



土岐プレミアム アウトレット

Toki Premium Outlets

アメリカ・コロラドの街並み
をイメージした施設に国内外
のファッションブランドやレ
ストランが集結しています。

もとてらす東美濃を
中心に
土岐市を巡る!

約20分



道の駅 「どんぶり会館」

Donburi Kaikan roadside
rest area

美濃焼の直売所や展示コー
ナー、陶芸教室など、美濃焼文
化を堪能できます。



もとてらす東美濃
Mototerasu Higashimino

もとてらす東美濃

Mototerasu Higashimino

東美濃6市1町の情報発信や、
グルメ・酒・美濃焼など各地の
名産を販売しています。

Event Schedule

-イベント年間スケジュール-

- 3月 ・土岐高山城まつり
- 4月 ・土岐市美濃焼大陶器市
- 5月 ・土岐美濃焼まつり
・春の美濃焼伝統工芸品まつり
・だち窯やまつり
・定林寺まつり 窯元めぐり
- 7月 ・三国山キャンプ場開山
・炎の祭典 土岐市織部まつり
- 9月 ・陶史の森まつり
- 10月 ・八幡神社例祭(流鏑馬)
・繋がる秋の陶器祭り
「うつわさがし」
- 11月 ・穴弘法もみじと100地蔵の
ライトアップ

土岐市には
魅力的な特産品が
いっぱい!



とっくりとっくん

ドライフルーツ (多々楽達屋)

砂糖不使用で果物本来
の芳醇な香りと味が楽
しめる生乾燥ドライフ
ルーツです。



みそ豚丼(比那屋)

駄知町のグルメ作りで誕
生した丼。地元酒蔵の酒
粕が隠し味で、まろやかな
甘味が特徴です。



田舎味噌 (大竹醤油醸造所)

赤味噌に米麹を合わせ
た、甘味と辛味が特徴
のふるさとの味です。



てりカツ丼 (ちちや、旭家食堂、味乃家)

甘味と酸味のあるケチャップ
風味のソースがかかった、やみ
つきになる味わいです。



はるか未来へ つなぎたい景色

暮らしに寄り添うとっておきの時間や場所があります。

未来へと受け継いでいきたい風景とともに。

Preserving Landscapes for the Future

There are special times and places in our daily lives,
along with landscapes that we want to pass on to the
future.

陶史の森

Toushi-no-mori Forest

土岐市の中央丘陵地帯の森林を岐阜県と土岐市が活用し整備した「生活環境保全林」で、豊かな自然と触れ合えます。



360°
体感!

土岐市の自然環境は湿地帯と山林帯のバランスがとれており、希少な植物や動物が数多く生息しています。そのように多くの生き物が生息していることが私の一番のお気に入りです。

関わる人の
声!

陶史の森管理員
いちおか けい
市岡 敬さん



大切にしたい
ときめきの場所

土岐市には、市域の多くを占める緑豊かな丘陵や土岐三国山県立自然公園など、市内外に誇る豊かな自然環境があります。身近な暮らしの中にも自然を感じられるところが多く、土岐川や肥田川には四季を通してさまざまな野鳥が飛来してきます。植物や昆虫、野鳥などを観察しながら、トレッキングやウォーキングなどを日々楽しんでいっている人が多くみられます。このような魅力は、古くから土岐市の人と自然、そして土が織り成してきたもの。未来へとつないでいきたい郷土の風景です。

Places of healing that we want to cherish

The rich, natural environment of Toki City includes lush hills and Toki Mikuniyama Prefectural Natural Park. Many people enjoy daily treks and walks to observe plants, insects, and wild birds. We want to preserve this natural beauty as scenes of our hometown for future generations.

三国山

Mount Mikuni

標高701m。展望台からは御嶽山・恵那山・白山などの山々や、土岐市・瀬戸市・名古屋市などが一望できます。



360°
体感!

穴弘法

もみじライトアップ

Illuminated maple leaves in Anakobo

池の周囲に立つもみじや楓の古木がライトアップされます。夜の水面に映る様子は幻想的な美しさです。



360°
体感!

ときを感じる まちの遺産

幾重にも「とき」を重ねてきた土岐市の歴史模様。
数多くの遺跡が郷土に息づいています。

土岐の歴史を 物語る遺跡

市内各所に残る遺跡は、この地に息づいてきた人々の営みを今に伝えます。2つの国史跡、乙塚古墳附段尻巻古墳と元屋敷陶器窯跡。方墳と円墳が並ぶ2つの古墳は、土岐郡の成り立ちを今に伝え、茶の湯の流行に伴って美濃桃山陶生産の中心地となった窯跡は、出土品約2400点も重要文化財に指定されています。岐阜県史跡妻木城跡と妻

木城土屋敷跡は、戦国時代にこの地を本拠とした妻木氏の隆盛をしのばせます。妻木氏は、江戸時代初期、元屋敷窯のあつた久尻など土岐郡内8か村を治め、美濃焼の隆盛に深く関わりました。現在整備を進めている新博物館では、土岐と美濃焼の歴史に関する文化遺産を収集し、未来につなぎます。

Historical sites tell the story of Toki

The Otozuka and Danjirimaki tumuli tell the story of the origin of Toki County, and the Motoyashiki kiln site was the center of Mino Momoyama ware production. These two sites have been designated national historic sites. During the period of the provincial wars, the Tumagi clan ruled this area and were deeply involved in the prosperity of Mino ware. The new museum will collect and preserve the cultural heritage of the history of Toki and Mino ware.

Toki City's Historical Heritage Many historical sites prove the long history of Toki City.

元屋敷陶器窯跡

(安土桃山～江戸時代 16～17世紀)

Motoyashiki pottery kiln site

国指定史跡。織部の里公園ある美濃窯最古の連房式登窯で、そのスケールに圧倒されます。

出土品 -重要文化財-

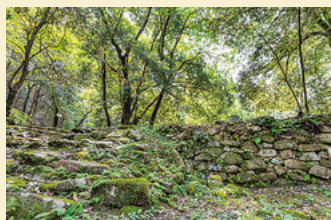


妻木城跡/妻木城土屋敷跡

(室町～江戸時代 15～17世紀)

Tumagi Castle /
Samurai residence sites

県指定史跡。妻木城は通称城山に立地し、14世紀に土岐頼貞の孫土岐明智彦九郎頼重が築いたとされています。



隠居山遺跡

(1800万年前～江戸時代 17世紀)

Inkyoyama site

市指定史跡。1800万年前の哺乳動物パレオパラドキシア・タバタイの全身骨格が発見されたほか、古墳時代の墓や安土桃山～江戸時代の窯跡があります。

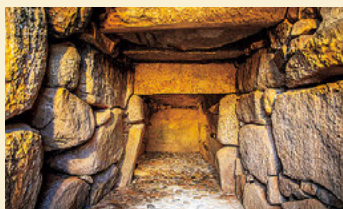


乙塚古墳附段尻巻古墳

(飛鳥時代 7世紀前半頃)

Otozuka and Danjirimaki tumuli

国指定史跡。両古墳はヤマト王権によるこの地方の支配の様子を考える上でとても重要な遺跡です。

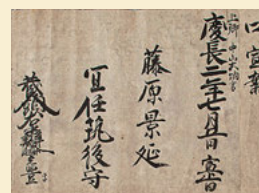


※基本設計時点のイメージです

-収蔵品-



志野茶碗 銘都鳥



景延筑後守宣任「口宣案」
(市指定文化財)

新博物館整備事業

(文化財保存活用拠点(仮称))

Museum renewal project

土岐市美濃陶磁歴史館の跡地に「土岐と美濃焼」の「歴史と未来」をつなぐ新しい博物館の整備を進めています。

土岐市の美濃焼1400年の歴史は、日本の陶磁器の歴史でもあります。須恵器の導入にまつわる乙塚古墳や、陶磁史に燦然と輝く美濃桃山陶の窯である元屋敷陶器窯跡は土岐市が誇る2つの国史跡です。どちらも近隣にあり、美濃焼の始まりと日本陶磁の華を合わせて体感できます。

関わる人の
声!



土岐市文化振興事業団 学芸員

さわい かずひろ
澤井 計宏さん

ときをつなぐ70年

昭和30年（1955）の市制施行以来、まちづくりの「とき」を紡いで70年。郷土のあゆみを振り返りましょう。

Seventy-Year History of Toki City
Seventy years have passed since the City was established in 1955. Let us take a look at the history of our hometown.

昭和32年 市役所庁舎



1955

1955 昭和30年 【2月】

・2月1日に市制施行

市庁舎を駄知町に置く

・初代市長に二宮安德氏が当選（以後5期連続当選）

・市議会議員選挙を定員30名で実施

・三山キャンプ場を開設

・市庁舎を土岐津町に移転

・豪雨が土岐市を襲い、死傷者21人、総額6億円の被害が出る

1959 昭和34年 【9月】

・伊勢湾台風により下石小学校の校舎倒壊など14億6千万円相当の被害が出る

1965 昭和40年 【2月】

・妻木町で山火事発生、山林30ヘクタールを焼失

・国鉄中央線土岐津駅が土岐市駅にかわる

・第20回国民体育大会を開催

（ウエイトリフティング、軟式野球）

1966 昭和41年 【7月】

・瑞浪駅まで国鉄中央線を複線電化

1967 昭和42年 【7月】

・集中豪雨により三共橋の流失など大きな被害が出る

1968 昭和43年 【7月】

・全日本ウエイトリフティング選手権大会を開催

1969 昭和44年 【4月】

・濃南地区一帯を土岐三山県立自然公園に指定

1971 昭和46年 【4月】

・国道19号土岐バイパスが開通

1972 昭和47年 【7月】

・東濃地方に集中豪雨、土岐川にかかる駄知線の鉄橋が流失

1973 昭和48年 【9月】

・中央自動車道の多治見〜瑞浪間が開通及び土岐インターチェンジも同時供用開始

1974 昭和49年 【10月】

・鉄橋流失の東濃鉄道駄知線復旧運動実らずいに廃止

1975 昭和50年 【4月】

・市長に水野沖三氏が当選

1976 昭和51年 【6月】

・休日の急患のための休日急病診療所が開設

1978 昭和53年 【4月】

・図書館が完成

1979 昭和54年 【10月】

・焼津市と「スポーツ姉妹都市」締結

昭和41年 市役所庁舎



昭和40年 国民体育大会



昭和34年 伊勢湾台風



1965

1965 昭和40年 【2月】

・妻木町で山火事発生、山林30ヘクタールを焼失

・国鉄中央線土岐津駅が土岐市駅にかわる

・第20回国民体育大会を開催

（ウエイトリフティング、軟式野球）

・瑞浪駅まで国鉄中央線を複線電化

・集中豪雨により三共橋の流失など大きな被害が出る

・全日本ウエイトリフティング選手権大会を開催

・濃南地区一帯を土岐三山県立自然公園に指定

・国道19号土岐バイパスが開通

・東濃地方に集中豪雨、土岐川にかかる駄知線の鉄橋が流失

・中央自動車道の多治見〜瑞浪間が開通及び土岐インターチェンジも同時供用開始

・鉄橋流失の東濃鉄道駄知線復旧運動実らずいに廃止

・市長に水野沖三氏が当選

・休日の急患のための休日急病診療所が開設

・図書館が完成

・焼津市と「スポーツ姉妹都市」締結

・美濃陶磁歴史館が完成

平成4年 稚児岩大橋



平成7年 総合公園



平成10年 どんぶり会館



平成17年 東海環状自動車道



2005

2000 平成12年 【3月】

・福祉施設ひだまりが完成

・全国高等学校総合体育大会を開催（ウエイトリフティング）

2001 平成13年 【1月】

・南消防署濃南分駐所が完成

・斎苑美しが峰斎場が完成

・下石小学校が完成

・駄知公民館・体育館が完成

・東濃西部3市1町を枠組みとした東濃西部合併協議会を設置

・市内全域が給水可能に（曾木・蘭仙・郷ノ木地区）

・市議会議員定数24人から22人に減員

・織部の里公園が開園

・東濃西部の合併に関する住民意向調査を実施、反対が上回り合併は白紙に

・つまぎ保育園が完成

・妻木公民館が完成

・道の駅「志野・織部」オープン

・永久橋架替事業完了

・土岐プラズマ・リサーチパーク街びらぎ

・豊田東JCT〜美濃関JCT間で東海環状自動車道が開通及び土岐南多治見インターチェンジ供用開始

・泉小学校が完成

・バーデンパークSOGオープン

・土岐津公民館が完成

・市長に大野信彦氏が当選

・市議会議員定数22人から18人に減員

・五斗蔭パーキングエリア供用開始

・天皇皇后両陛下が土岐市陶磁器試験場を訪問

・学校給食センターが完成

・市長に加藤靖也氏が当選

【9月〜10月】

・第67回国民体育大会（ぎふ清流国体）を開催（ウエイトリフティング、ソフトテニス）

昭和63年 総合病院



昭和54年 姉妹都市提携



昭和53年「スポーツ姉妹都市」締結



昭和48年 中央自動車道



昭和47年 集中豪雨



1995

1985

- | | |
|--|--|
| <p>【10月～11月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陶都どうしの縁結び、イタリア・ファエンツァ市と「姉妹都市提携」両市で盟約式 <p>1980 昭和55年 【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民憲章を制定 <p>1982 昭和57年 【5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財産区有林から出火、山林約100ヘクタール焼失 <p>1983 昭和58年 【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化プラザが完成 <p>【5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長に塚本保夫氏が当選 ・重要無形文化財保持者・塚本快示氏名誉市民に <p>1985 昭和60年 【10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議会議員定数30人から28人に減員 <p>1986 昭和61年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄化センターが完成 <p>1988 昭和63年 【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護の市宣言 <p>1989 平成元年 【5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合病院を開設 <p>【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月28日を「織部の日」と制定 <p>【9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月20日豪雨災害 <p>1990 平成2年 【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の花、木、歌を制定 <p>【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと小説「風炉のまに」を発刊 ・ひだ保育園が完成 ・環境センターが完成 <p>1991 平成3年 【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セラトピア土岐が完成 ・下石大橋が開通 <p>【9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議会議員定数28人から26人に減員 <p>【10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウエルフェア土岐が完成 <p>【11月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防庁舎・防災センターが完成 <p>1992 平成4年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駄知中学校が完成 <p>【6月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稚児岩大橋が開通 <p>1993 平成5年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肥田公民館が完成 <p>1994 平成6年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斎苑美しが峰火葬場が完成 <p>1995 平成7年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下石公民館が完成 <p>【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合公園が全面開園 ・大相撲土岐場所を開催 ・セラテクノ土岐が完成 <p>【8月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健福祉センターすこやか館が完成 <p>【9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生センターが完成 <p>1996 平成8年 【11月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵風荘が完成 <p>1997 平成9年 【12月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全都市宣言 <p>1998 平成10年 【7月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅「どんぶり会館」が完成 <p>1999 平成11年 【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人保健施設やすらぎが完成 <p>【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南消防署・南防災センターが完成 ・泉西公民館が完成 <p>【9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議会議員定数26人から24人に減員 <p>【10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西陵中学校が完成 ・第14回国民文化祭を開催 | <p>【10月～11月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陶都どうしの縁結び、イタリア・ファエンツァ市と「姉妹都市提携」両市で盟約式 <p>1980 昭和55年 【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民憲章を制定 <p>1982 昭和57年 【5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財産区有林から出火、山林約100ヘクタール焼失 <p>1983 昭和58年 【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化プラザが完成 <p>【5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長に塚本保夫氏が当選 ・重要無形文化財保持者・塚本快示氏名誉市民に <p>1985 昭和60年 【10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議会議員定数30人から28人に減員 <p>1986 昭和61年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・浄化センターが完成 <p>1988 昭和63年 【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権擁護の市宣言 <p>1989 平成元年 【5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合病院を開設 <p>【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2月28日を「織部の日」と制定 <p>【9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・9月20日豪雨災害 <p>1990 平成2年 【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の花、木、歌を制定 <p>【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふるさと小説「風炉のまに」を発刊 ・ひだ保育園が完成 ・環境センターが完成 <p>1991 平成3年 【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セラトピア土岐が完成 ・下石大橋が開通 <p>【9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議会議員定数28人から26人に減員 <p>【10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ウエルフェア土岐が完成 <p>【11月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防庁舎・防災センターが完成 <p>1992 平成4年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駄知中学校が完成 <p>【6月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・稚児岩大橋が開通 <p>1993 平成5年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・肥田公民館が完成 <p>1994 平成6年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・斎苑美しが峰火葬場が完成 <p>1995 平成7年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・下石公民館が完成 <p>【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合公園が全面開園 ・大相撲土岐場所を開催 ・セラテクノ土岐が完成 <p>【8月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保健福祉センターすこやか館が完成 <p>【9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・衛生センターが完成 <p>1996 平成8年 【11月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・恵風荘が完成 <p>1997 平成9年 【12月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全都市宣言 <p>1998 平成10年 【7月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道の駅「どんぶり会館」が完成 <p>1999 平成11年 【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・老人保健施設やすらぎが完成 <p>【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南消防署・南防災センターが完成 ・泉西公民館が完成 <p>【9月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市議会議員定数26人から24人に減員 <p>【10月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西陵中学校が完成 ・第14回国民文化祭を開催 |
|--|--|

平成31年 市役所新庁舎



平成24年 国民体育大会



平成22年 天皇皇后両陛下訪問



2025

2015

昭和46年(1971)に国道19号土岐バイパス、昭和48年(1973)に中央道、平成17年(2005)には東海環状自動車道も開通し、土岐市は交通の便がとても良いまちになりました。美濃焼により発展してきた土岐市ですが、今後は陶磁器産業とともに、交通の便を活かした企業誘致や連携等により、より活力のあるまちになることを願っています。

土岐市役所 史料整理室
こうけつしげる
瀬瀬 茂さん



関わる人の
声!

- | | | |
|--|--|--|
| <p>2025 令和7年 【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土岐市制70周年記念式典 <p>【10月～11月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第39回国民文化祭を開催 | <p>2024 令和6年 【7月～8月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第48回全国高等学校総合文化祭を開催 <p>2022 令和4年 【8月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・泉こども園が完成 <p>2021 令和3年 【6月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・瑞浪市と東濃中部病院事務組合を設立 <p>2020 令和2年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場の整備完了 <p>【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長に加藤淳司氏が当選 <p>【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所新庁舎グランドオープン <p>【12月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ときげんき体操が完成 | <p>2019 平成31年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所新庁舎が完成 <p>【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・尾関伸次氏を観光大使に委嘱 <p>2018 平成30年 【7月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・弓道場が完成 <p>2017 平成29年 【1月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市役所新庁舎が完成 <p>【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おろし保育園・山神保育園・下石幼稚園を統合した西部こども園が完成 <p>2016 平成28年 【4月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テラスゲート土岐オープン <p>2015 平成27年 【3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・濃南小学校が完成 <p>【7月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神奈月氏を観光大使に委嘱 <p>2014 平成26年 【5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・酒井敏也氏を観光大使に委嘱 <p>2013 平成25年 【2月】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・五斗時バーキングエリアのスマートインターチェンジ供用開始 |
|--|--|--|



未来へ届け！

民のみなさんから

募集しました。

きたたくさんの瞬間。

を未来へつないでいきます。

Deliver these moments to the future!

We invited citizens to submit photos with the theme of "Connecting" to commemorate the City's 70th anniversary. The photos show the many moments when people relaxed, interacted, and cultivated. The City will carry these moments, cherished by each individual, into the future.





土岐市長
かとう じゅんじ
加藤 淳司

土岐市が昭和30年(1955)2月に5町3村の合併による市制施行から70周年を迎えました。これまでの土岐市を担ってきた先人に感謝するとともに、市制100年を見据え、今後の土岐市を担う世代が活躍できるまちづくりを進めてまいります。

土岐市は、1400年の歴史を持ち、現在も日本一の生産量を誇る美濃焼産業を中心に発展してまいりました。近年では高速道路の結節点として、企業の進出や大型商業施設の進出により、交流人口が増加しております。

今後も、愛着の持てるまちづくり、地域を支える人づくり、健やかで生きがいのもてる暮らしづくりを進め、いつまでも住み続けたいと思える土岐市となるよう努めてまいります。

Toki City Mayor Junji Kato

We celebrated the 70th anniversary of the establishment of Toki City in February 1955 through the merger of five towns and three villages. We would like to express our gratitude to our predecessors who built the City. With the 100th anniversary in mind, we will continue to improve the City and support the younger generation in playing a key role in the City in the future.

Toki developed around the Mino pottery industry, which has a 1,400-year history, and the City is still the largest producer of pottery in Japan. With a highway interchange, the visitor population has increased in recent years as more companies and large commercial facilities move into the City.

We will continue to promote the development of communities that people feel attached to, human resources that support the local communities, and lifestyles that help citizens to lead healthy, purposeful lives. We are committed to creating a City where its citizens want to continue living.



ときをこえて

市制70周年を記念して、市「つなぐ」をテーマに写真を人が憩い、ふれあい、培って一人ひとりの大切な「とき」



土岐市制70周年



土岐市制70周年記念 市勢要覧

土岐市 市長公室 政策推進課
Policy Promotion Department, Toki City Office

令和7年(2025)2月発行

〒509-5192

岐阜県土岐市土岐津町土岐口2101

TEL : 0572-54-1111

FAX : 0572-53-0020

<https://www.city.toki.lg.jp>

